

# 離島ツアーin間崎島—体験ツアー—の企画と実施—

・間崎島での島内地域資源調査と  
学内での企画打ち合わせ・主体  
への提示(予定)

・島内地域資源調査と企画打ち  
合わせ(予定)

・間崎島での体験型ツアー体験

・島内地域資源調査と企画打ち  
合わせ

・間崎島での体験型ツアー体験

・島内地域資源調査と企画打ち  
合わせ

・間崎島での体験型ツアー体験

・間崎島での島内地域資源調査と  
企画打ち合わせ

・学内打ち合わせ

2017

6

10

12

1

2

3

## ◆今年度の活動を振り返って（成果と課題）

三重県志摩市の間崎島は、英虞湾に位置する少子高齢化と過疎の問題を抱える離島です。以前は真珠養殖の拠点として栄えた島で、三重県の長者番付の上位を占めたり、テレビの普及率が日本一だったこともあり。かつて700人程度いた島民の人口は現在90人を切り、空き家も目立ちます。そこで本CLL活動の実施主体である「一般社団法人 伊勢志摩里海学舎」では、志摩の離島振興の一つとして、間崎島を中心に「志摩の里海」の教育普及活動や、離島ツアーの企画運営などを行っています。本CLL活動では、(一社)里海学舎の元で、学生目線による若く斬新な間崎島での離島ツアーの企画をおこなうことを目的としています。この離島ツアーでは体験型プログラムを中心としながら、そのメニューの提案や、地域資源の発掘を行います。そのために、CLL参加学生で実際に間崎島に訪れ、既存の体験型ツアープログラムを体験させていただいたり、間崎島をくまなく歩くことで、志摩の現状を確認したりしました。この中では、シーカヤックツアーや真珠の殻剥き体験、釣り体験なども行いました。真珠の殻剥きやシーカヤックなど、普段あまりできない体験をさせていただき、良い経験ができました。

また、間崎島やツアーの情報発信を行うために、PR用の映像作品などの作成も開始しました。このPR用資料作製のために、デジタルビデオカメラによる間崎島や活動風景の動画を撮影するだけでなく、ドローンによる空撮もおこないました。今後、参加学生による編集作業を経て、実施主体に利用していただくだけでなく、SNSでの発信などの方法も参加学生で話し合っていく予定です。今後、さらに参加学生による間崎島での資源発掘を重ねながら、具体化できそうなツアーを考察・提案していく予定です。

活動実施主体：一般社団法人伊勢志摩里海学舎 担当教員：近藤 玲介(教育開発センター)



## 特にアピールしたいポイント

間崎島はとても綺麗なビーチがあり、釣りもできてアウトドアにピッタリの場所です。シーカヤック体験や真珠の殻剥き体験など体験することができます。自然や海が綺麗で夏には泳ぐことやバーベキューをするのがおすすめです。また、間崎島全体をドローンで撮影するとリアス式海岸の入江が見え、絶景を見ることができます。これらのような間崎島の魅力を、参加学生が肌で感じながら、発信を自身で組み立てられる楽しさがあります。



## 実施主体様の声

日常生活とはかけ離れた離島環境において、地域の人々が島の存続に憂う中、若者特有の明るさと熱意を持って取り組んでいる点について非常に評価できる。今後は、自身のアイデアや取り組み計画が、他者にどのように受け取られるか、受け入れられるかという客観的な視点も併せ持って、内容を深めていっていただきたいと期待する。

